

MAINTENANCE MANUAL

メンテナンス方法

お手入れ方法

◆日常のお手入れ

- ・ゴミやホコリは電気掃除機やホウキで除去し、乾いた雑巾やモップ、化学雑巾で乾拭きしてください。
- ・濡れた雑巾は基本的に使用しないでください。
※汚れが落ちにくい場合は、よく絞った雑巾で拭き、最後に乾拭きを行ってください。

◆ワックスがけ

- ・半年～1年に1回を目安に、樹脂系ワックスを薄く均一に木目に沿って塗布すると、美しさが長持ちします。
- ・ワックスはきれいな布（ウエス）に染み込ませて塗り、乾燥後に乾拭きしてください。
- ・使用するワックスの取扱説明書をよく読み、正しくご使用ください。

◆水こぼし時の対応

- ・水を大量にこぼした場合は、すぐに拭き取り、乾拭きをして乾燥させた後に必要に応じてワックスがけを行ってください。
- ・濡れた雑巾を放置するなど、長時間湿気が残る状態を避けてください。ヒビ割れやシミの原因になります。

◆表面の光沢が失われた場合

- ・塗装が剥げて光沢がなくなった場合は、市販の樹脂系ワックスを薄く塗って乾拭きしてください。
ホームセンター等で購入可能です。

日常的な扱い方

◆傷・へこみに対する配慮

- ・無垢フローリングは自然素材のため、硬い物や衝撃で簡単に傷がつき、へこみが生じます。
重い家具やキャスター付き家具の使用には十分注意してください。
- ・冷蔵庫やピアノ、コピー機、ローラー付きベッドなど重量物の移動の際は、
フローリングの上にベニヤ板などを敷いて保護してください。
- ・椅子やテーブルの脚には、フェルトやゴムキャップなどを貼り、床の傷を防いでください。

◆暖房器具の使用について

- ・温風ヒーターやストーブ、ホットカーペット等の熱が直接床に当たらないようにしてください。
- ・必ず断熱性のある敷物を敷いて、ヒビ割れや隙間発生などの乾燥による不具合を防ぎましょう。

◆ペットとの共生

- ・ペットの排泄物やよだれが床に付着した場合は、速やかに拭き取り、よく乾燥させてください。
- ・爪や歯により、傷のつく恐れがあります。
- ・消臭剤や芳香剤などの薬剤や水分を床面に直接吹きかけないでください。変色やシミの原因になります。